

地すべり学会東北支部『第14回総会』参加報告

日本地下工業㈱ 藤村正二

地すべり学会東北支部『第14回総会』が、下記の内容で盛会の内に開催されました。

日 時：平成10年4月24日（金）

13：00～19：30

参加者：130名

会場：仙台市戦災復興記念館

特別講演会：「ネパールの地形と地すべり」

山形大学助教授 八木 浩司 氏

地すべり発表討論会：

1. 地すべりと地震

奥山ボーリング㈱

高橋 明久・阿部 真郎 氏

2. 花崗岩地域の大規模地すべり事例

㈱復建技術コンサルタント

岩淵 恒紀・山下 智士 氏

3. 秋田県八幡平澄川温泉地すべりの地盤工学的検討

日本大学

梅村 順 氏

4. 銅山川地すべり すべり面粘土の土質定数について

秋田営林局新庄営林署

徳留 善幸 氏

国土防災技術㈱

山科 真一 氏

5. 地すべり安定解析のための小型自動繰り返し一面せん断試験装置の開発

岩手大学

大河原正文・本間 正崇 氏

北海道大学

三田地利之 氏

6. 繰り返し一面せん断試験による“強度定数”を用いた地すべり安定解析用強度パラメータの決定方法について

岩手大学

松倉 徹・大河原正文 氏

北海道大学

三田地利之 氏

7. 山形県の地すべりの概要

山形県砂防課

阿部 宏 氏

定期総会は副幹事長・千葉則行氏の進行で支部長・盛合禮夫氏の挨拶により始まった。地すべり学会東北支部における『東北の地すべり・地すべり地形…』の編集・執筆・出版が対象業績となり『地すべり学会奨励賞』を受賞したことが報告された。今後とも皆様のご支援とより一層の協力を要請された。

議事は第1号議案から第5号議案まで報告事項を含めて満場一致で採決された。平成10年度事業



総 会



特別講演（山形大学助教授 八木浩司氏）

としては、ホームページ委員会・地すべり安定解析用強度決定法に関する委員会の設立が新たに認められた。

定期総会后、13:50より副支部長・宮城豊彦氏が座長を務め、八木浩司氏の「ネパールの地形と地すべり」と題する特別講演会が開催されました。

八木氏は東北大学を卒業後、防衛大学で中村三郎名誉教授に師事し、その後山形大学助教授となられ、現在に至っています。

講演はスライドを写しながら、治水砂防の現況について説明されました。

ネパールはインド・パキスタンと国境を接し、北側はヒマラヤ山脈を形成する幅約2,000kmの弧状を呈しており、3,000m程度の高地（谷底から尾根の上）まで開発されていて人口約2億人ということです。雨季と乾季があり、カトマンズでは年間降雨量1,500mmで少ない方に属し、南北の多い所では2,000mm以上となる。

沙羅双樹の林が多いが、開発されて道路となり、伐採も進み、牧草地にするため林に火を入れることも多く、雨季でも赤茶けた地肌を見せている所が多い。基盤は片麻岩類であるが、風化が著しく粘土化するため、5m位のガリ浸蝕が発達し、雨季毎に崩壊を繰り返す現状にある。荒廃が進む中で人が多くいる所では地すべり対策の基本として、竹カゴ、蛇カゴ等に対応しているが、定住者がいなくなると対策が取られないため、急傾斜地では片理が発達し、風化が進んで斜面が不安定化する所が多くなる。実質的に調査が少なく、実態がつかめないのが現状である。

道路整備も山岳地ではV字谷の山腹に極めて貧

弱な道が通っているだけで予算が少なく、改良されていない状態である。

発電量は水力で20万km程度で、発電ダムの立地条件が悪く、土石流によりダムが埋没してしまうことが多い。導水管等の崩壊もひどく、谷底まで10m以上あった導水管橋が数年で埋没してしまう例等が紹介された。

砂防堰堤は蛇カゴをコンクリートで被覆しただけの所もあり、強度的に弱く、ダム湖への土石流の流入を防ぐことが困難な状況で、ダム湖に堆砂した土砂を取り除くメンテナンスも資金不足で進んでいない状況にある。最後に丘陵地の砂防対策が遅れていて、人的被害も想定されることから、各国の支援及び技術者の交流も必要であることを述べられ、講演を締め括られました。

次に本年度からの討論会の形式として、前述した7件の地すべり発表討論会が企画実行委員の小林佳嗣・阿部真郎両氏による座長で開催されました。

各発表は待時間を18分間として、発表と質疑が繰り返され、各発表内容は紙面の関係で割愛させていただきますが、OHPのみの説明であり、参加者に図表等の資料が渡っていれば、内容がさらに充実したものと思われました。後日、報文として示されるものと期待します。

最後に今秋の現地検討会を10月16・17日に山形県で開催することが示されて討論会が終了しました。

17:45より場所をホテルリッチ仙台に移して、講師の方々を交えた参加者約60名で懇親会が盛会に行われました。

